



2020年2月19日

各位

会社名 株式会社 A C C E S S
代表者名 代表取締役 社長執行役員 大石 清恭
(コード番号 4813 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 コーポレート本部長 森田 善之
(TEL. 03 - 6853 - 9088)

2020年1月期 通期連結業績予想の修正及び個別業績予想と前期実績との 差異並びに繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、2020年2月19日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年3月15日に公表しました2020年1月期(2019年2月1日～2020年1月31日)通期連結業績予想を以下の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、個別決算において前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなったことから、併せてお知らせいたします。加えて、2020年1月期において、下記の通り繰延税金資産を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(2019年2月1日～2020年1月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想 (A)	9,700	550	520	380	9.82
今回発表予想 (B)	9,422	388	431	513	13.25
増減額 (B-A)	△277	△161	△88	133	3.43
増減率 (%)	△2.9%	△29.3%	△17.0%	35.2%	35.0%
(ご参考) 前期実績 (2019年1月期)	8,140	534	508	377	9.75

2. 個別業績予想数値及び前事業年度の実績値との差異

(2019年2月1日～2020年1月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前事業年度実績 (A)	4,770	541	545	14.09
今回発表予想 (B)	5,423	535	1,000	25.81
増減額 (B-A)	653	△6	455	11.72
増減率 (%)	13.7%	△1.1%	83.4%	83.1%

3. 修正等の理由

【連結】

売上高につきましては、国内事業及びネットワークソフトウェア事業は概ね当初計画通りに進捗したものの、海外事業においてドイツ子会社 ACCESS Europe GmbH の車載向けマルチスクリーンメディアソリューションの事業進捗が当初想定より遅れ、一方で当連結会計年度に買収した NetRange MMH GmbH（海外事業に所属）の収益貢献があったため全体では概ね当初計画通りの水準となる見込みです。営業利益につきましては、国内事業及びネットワークソフトウェア事業は売上高と同じく概ね当初計画通りとなる見込みですが、海外事業における上記の事業進捗遅れに起因する ACCESS Europe GmbH の損益悪化により、当初想定を下回る見込みであります。また、営業外収益として Northforge Innovations Inc. 及び NetRange MMH GmbH に係る条件付取得対価（アーンアウト対価）の公正価値の変動に伴う利益発生を見込んでおります。なお、2020年1月20日付「特別利益（投資有価証券売却益）の計上に関するお知らせ」の通り、当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことによる特別利益が発生しておりますほか、特別損失として海外事業及びネットワークソフトウェア事業においてコスト最適化施策や営業体制の刷新に伴う特別退職金の発生を見込んでおります。上記要因に加えて「4. 繰延税金資産の計上について」に記載の通り法人税等調整額を計上すること等により、親会社株主に帰属する当期純利益については当初想定を上回る見込みです。

【個別】

売上高につきましては、Web プラットフォーム分野や電子出版分野の堅調な事業成長により前事業年度の実績を上回る見通しであります。経常利益は、製品開発投資増に伴う減価償却費の増加や販売及び管理体制強化のための費用増により概ね前事業年度の実績と同水準となる見込みです。当期純利益は、上記の投資有価証券売却益の発生や法人税等調整額の計上に加え、関係会社との取引に係る貸倒引当金戻入益（連結業績への影響はありません）の発生により前事業年度の実績を上回る見込みです。

4. 繰延税金資産の計上について

当社は、2020年1月期及び今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上することといたしました。これにより、2020年1月期第4四半期連結会計期間において、法人税等調整額（△は利益）を△158百万円計上する見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、今後様々な要因によって実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上